



JHS たより

令和4年8月31日(10,300部)発行

2022.8 Vol.75

観光は平和への
パスポート
国連世界観光年宣言

学校法人日本ホテル学院
発行所/専門学校日本ホテルスクール
一般財団法人日本ホテル教育センター

〒164-0003東京都中野区東中野3丁目15番14号 TEL.03-3360-8231(代)
https://www.jhs.ac.jp http://www.jec-jp.org/ FAX.03-3360-8584

コロナ禍の影響を受けながらも 原状回帰に向けて、新年度をスタート 本来の触れ合い、対面授業を重視する方向で



元気に入学してきた新入生たち、答辞、新入生代表 平紅葉さん

2020年2月以来、学校の諸活動全般に大きな影響を受けました。同年3月の卒業式中止、同年4月入学式中止、登校中止でオンライン授業、諸学校行事中止、企業実習中止、海外への研修旅行/インターンシップ/留学等の中止等々で、大きな影響を受けました。

2020年9月から分散登校で対面授業を復活、代替授業の導入、2021年7月から企業実習の一部復活、学校行事の少人数化やオンラインの併用による学校行事の開催、2022年4月からカナダへの留学再開で動き始めましたが、入国規制のため海外研修旅行は復活していません。

広報活動は説明会、体験授業等々募集活動で大きく影響を受けました。就職活動は、コロナ禍の最中であっても、大手企業を中心とするホテルの開発・開業は継続しており、ホテル業界の求人少な目とは言え、2019年度～2021年度(2020年2月～2022年3月)も就職が100%達成出来てきたこと、そしてコロナ収束後の人手不足への懸念から企業からの求人堅調で、2022年度は8月5日時点で、

既に就職希望者の75%が内定状況であることは、不幸中の幸いと言えます。

2020年2月～2022年7月のコロナ陽性反応者状況は、2020年度在籍者822名中2名の0.24%、2021年度在籍者713名中58名の8.13%、2022年度在籍者507名中32名の6.31%、2年半の陽性反応者率平均4.51%で、大半が数日間の自宅療養で、重症者はいませんでした。2022年度に入ってから、全国的に陽性反応者も減少傾向にありましたが、7月中旬から増加傾向にあり、第7波の到来と言われています。

2022年度は、依然とコロナ収束の目処が立っていませんが、しばらくはコロナと共存するとの認識に立ち、行政機関のガイドラインを遵守し、衛生環境を充実、細心の注意を払いながら、本来の触れ合い、対面授業を重視する方向で、教育活動を推進して行きます。

学生、教職員共々、現況を理解の上、言動に留意して、より一層の協力をお願いしたいと思います。



東京武道館で球技大会1年生



防災センターで訓練1年生

1年間のカナダ留学生在生活が再開、 今春20名が渡航

校長 石塚 勉



カナダへの入国規制が緩和され、バンクーバーのダグラスカレッジへ留学生20名が1年間の留学生在生活が始まったことは嬉しい兆しです。

4月7日、日本を出発、それぞれホームステイ先から登校を開始しました。オーストラリアへの留学については、残念ながら、まだ解禁になっていません。

国際化を具体的に推進するに当たり、在学中の約1年間の加豪留学制度は、全員参加の海外研修旅行、そして卒業後の海外インターンシップ・就業、海外進学・編入学と並んで、重要な制度・行事になっています。

1991年この1年間の留学制度をアメリカ留学制度として発足、2000年からアメリカ・オーストラリア留学制度へ、更に2012年からカナダ・オーストラリア留学制度へと変遷してきました。

アメリカへは、1991～2011年1192名、オーストラリアへは、2000～2019年426名、カナダへは、2012～2022年286名、合計1904名、年平均約65名が留学、貴重な体験をしてきました。現在は、カナダとオーストラリアの加豪留学にしていますが、2020～2021年はコロナで中断、今年4月からやっとカナダが動き出した段階にあります。

しかしながら、コロナの影響で、世界各国が、ワクチン接種証明、出国前の陰性証明、入国時のPCR検査、出入国時の14日間隔離、入国禁止など、国によって様々な入国規制を行っている段階ですので、学生全員が海外研修旅行で世界各地へ出かける環境条件が整っていません。

本校としては、出入国が可能になれば、出来るところから国際体験教育を再開する予定ですが、しばらくは休止状態にあることを覚悟しなければなりません。

コロナ収束後、国際化の動きは再び活発化すると思われますので、現在の世界情勢を注視、理解しながら、それまで国内で自己充電に努めて欲しいと思います。



カナダ・ダグラスカレッジで留学生在生活開始

NHK TV 放映 8月2日 23:00~23:30 「ニッポン知らなかった選手権! 実況中」

～第16回 HRS サービスコンクール 2022の様子を紹介、石井里奈さん史上初2冠達成でクローズアップ～

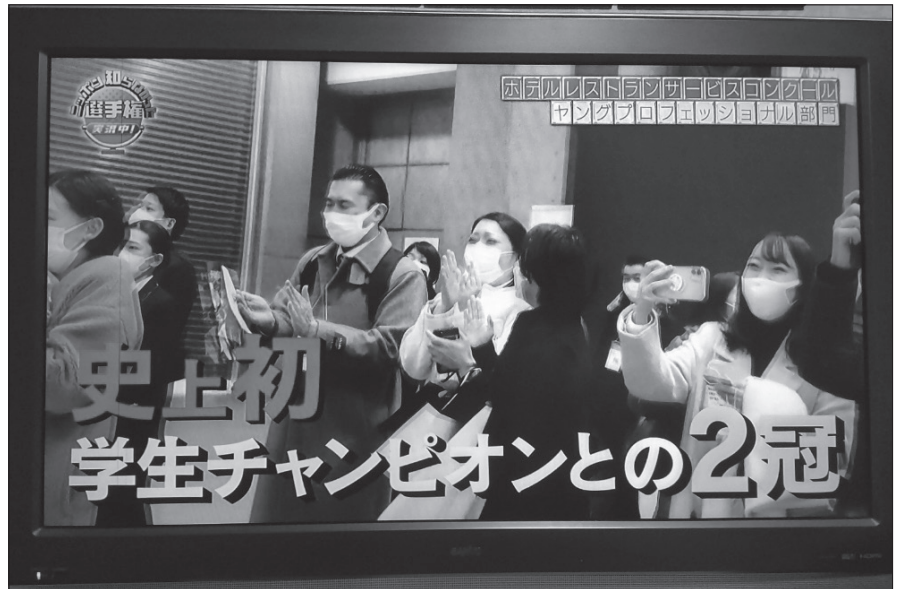
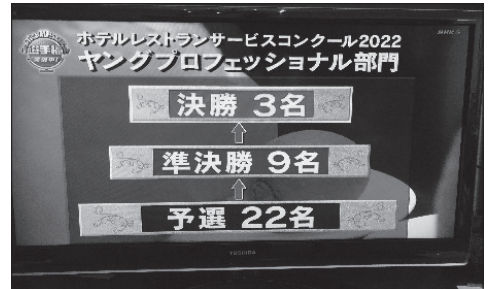


8月2日 NHK「ニッポン知らなかった選手権! 実況中」では、第16回 HRS サービスコンクール 2022の様子が特集されました。

30歳以下の全国ホテル、式場などの精鋭22名が予選会から出場しました。

この内、6名が日本ホテルスクールの卒業生であり、卒業後も各職場で活躍しながらがんばっている様子は嬉しい限りです。

準決勝のスモークサーモンや決勝の鴨のデクパージュ等は熟練の技術が必要なため、難易度が高い課題でしたが、所作お客様との受け答え、技術面トータルで優秀であった石井里奈さんが金賞を受賞 史上初、学生チャンピオンとの2冠を達成テレビを通して素晴らしいと感じました。



無形文化遺産「和食」特別授業を実施

～新宿調理師専門学校講師を招聘し出汁の特別授業を行う～



角田先生



出汁の試飲

深めています。また、学習成果を図るために「和食検定 初級レベル」に挑戦できることを目標としています。

特別授業では、「昆布出汁」、「鰹出汁」、「煮干し出汁」、「干椎茸出汁」の4種類の

出汁を試飲、出汁そのものの味、そして出汁に塩を一つまみ入れた味の違いを体験しました。その後、各素材を掛け合わせた混合出汁なども試飲し、うま味の相乗効果なども体験しました。



出汁の確認

本校では、「和食」を2015年より昼間部1年生(ホテル科・英語専攻科・プライダル科)の専門科目の一つに採用し、1年間を通して和食の歴史や文化を中心に、和食の献立の流れや食材の調理方法、そして提供する際の作法などを学び、和食の文化に対する興味や関心を



角田先生、清水先生を囲んで記念写真

昼間部 1年生「ステイマナー宿泊研修」を実施

～2022年6月20日(月)～22日(水)2泊3日、「ホテルメトロポリタン池袋」にて～



テーブルマナー



宴会サービス演習



ベッドメイク演習



宴会テーブルセッティング

本年度のステイマナー宿泊研修は、昼間部では首都圏のホテルに宿泊し、宿泊部門、①ベッドメイキング・客室清掃、②ベル ③フロントの3つの演習、宴会部門、①ディナー ②宴会・披露宴の2つの演習、計5つの演習に取り組みました。模擬披露宴参加によるディナー体験研修では、スタッフとしてだけでなく、ゲストとしての立場も経験します。

ブライダル科の学生は、模擬披露宴の司会、音響、照明、キャプテン、カメラマンなど担当します。担当以外の学生は、ゲストとしてドレスアップし、パーティーへ参加。実際のホテルエからサービスを受けてゲストの立場を学びます。使用した客室はベッドメイク・清掃し、客室販売できる状態にします。チェック・アウト後は、学生がベル、フロント、人事、セールス、レストランの5つのセクションに分かれてのスタッフ講話を聴講しました。また、ブライダル科の学生は、ホテルのスタッフが新郎・新婦に扮した模擬挙式を体験致しました。



カクテル演習



模擬披露宴



模擬挙式

夜間部 1年生「ステイマナー宿泊研修」を実施

～2022年6月9日(木)～10日(金)1泊2日、山梨県河口湖に佇む「富士ビューホテル」にて～



ベルサービス演習



フロント研修



宴会サービス演習



社員の皆さまへ御礼の言葉

富士屋ホテル株式会社
専務取締役
満田正憲様

ステイマナー宿泊研修は、お客様の立場でホテルを利用し施設の雰囲気を感じるとともに、スタッフの立場で業務手順や臨場感を体験することで、より現実的なホテル・レストランあるいはブライダルの仕事・職業観を学ぶことを目的としています。

入学して早3か月。これまで習得した知識と技術を披露する実践の場として、ホテルの基本となるベルサービス、フロント業務、ハウスキーピングなどの「宿泊部門」とレストランサービス、宴会サービスなどの「料飲部門」の各プログラムに分かれてホテルスタッフの皆さんから指導を受けるとともに、学生同士でサービスをしあうなど、ホテルスタッフとゲスト(お客様)の両面の体験を通してホテル全体の現場の理解を深めました。



クラス集合写真

カナダ・バンクーバーへ出立、現地でホームステイ、留学生活がスタート

～オリエンテーション、ウエルカムパーティー、授業開始へ～



オリエンテーション

本校の海外留学プログラム(カナダ・バンクーバー)に参加した学生が留学先のダグラスカレッジにてオリエンテーションを行いました。

オリエンテーションではカリキュラムやスケジュールの説明の他、広大な敷地のキャンパスツアーやウエルカムパーティーを実施。いよいよ今年度の留学プログラムが本格的にスタートしました。

だしました。学生たちは初日から英語漬けに少し疲れた様子が見られましたが、これから始まる留学生活に気持ちワクワク・ドキドキの様子でした。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2年ぶりとなる海外留学制度(カナダ)が再開した本年度、江口先生が現地まで引率をしました。



先生と記念写真

カナダ到着後、学生達はそれぞれのホームステイ先に分かれて生活をスタート。初日は皆緊張もあり、早めに登校。乗換を間違えた学生も見受けられましたが、無事に定刻よりオリエンテーションが始まりました。

オリエンテーションでは「私たちは英語を使います!」というJenice先生との誓いからスタート。キャンパスツアーでは、カフェテリアや週末も使えるジム、図書館を見学して学校の雰囲気を体感しました。



キャンパスツアー



集合写真

ランチタイムのウエルカムパーティーでは、カナダのピザの大きさに驚きながらも、学生たちも徐々に緊張がほぐれ笑顔で楽しむ様子が印象的でした。

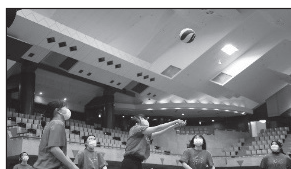
後期ホスピタリティプログラムで学生達がお世話になるMark先生も登場し、2年ぶりの留学再開とホテルスクールの学生達に会えた喜びを伝えてく

1年生対象 球技大会を開催

～クラスの親睦を深めました～



選手宣誓



男子優勝 1年Cクラス



5月27日(金)東京武道館(東京都足立区)にて、1年生の恒例行事「球技大会を開催しました。

3コートに分かれ、朝から夕刻まではほぼ終日、熱戦が繰り広げられました。

学生はクラス毎のカラーに合わせたTシャツを身につけ一致団結、優勝目指して汗を流しました。

コロナ禍で制限がある日々ですが、感染予防して各クラスとも楽しみながら盛り上がりました。

女子優勝は1年Jクラス、準優勝は1年Dクラスです。

男子優勝は1年Cクラス、準優勝は1年Eクラスという結果でした。

おめでとうございます!



集合写真



クラス応援

同窓会幹部会開催

～卒業生表彰～



中島同窓会長と石井里奈さん



右:賀長乃彩羅さん



表彰者を囲んで記念写真

第53回 JHS 同窓大学・宮城は、鎌崎温泉 時音の宿 湯主一條で開催し、第20代目当主 一條一平社長(1988年度卒)が学長を務めました。

講義は、「湯主一條の歴史とコロナ禍における旅館事情」。湯治場として600年の歴史がある旅館は、東北エリアの名旅館として数々の賞を受賞しており、観光業がコロナで大変厳しい中で素晴ら

しい業績をあげ、社員の働き方改善や様々な取り組みなどを伺いました。

また、南三陸ホテル観洋では、阿部憲子女将から、東日本大震災からの復興についてお話を伺い、地方創生の大切さを学びました。

その後、松島、ニッカウイスキー宮城蒸留所などを見学して見識を深め、交流を図りました。

6月24日、ホテルメトロポリタンエドモントにおいて、同窓会幹部会(東京本部役員会)を開催しました。

2022年度事業計画および予算案について審議を行いました。席上、同窓会規約に基づき、2021年度功労のあった卒業生を表彰しました。

HRS サービスコンクール、ヤングプロフェッショナル部門 金賞、石井里奈さん(2019年度卒/東京ドームホテル勤務)、技能五輪、金賞、賀長乃彩羅さん



会議の様子

(2020年度卒/宇都宮東武ホテルグランデ勤務)、内閣府「子供と家族・若者応援団表彰」子育て・家族支援部門 総理大臣賞、NPO法人「よろん子育て応援隊あんまあーず」主宰、内野正世さん(2000年度卒)に中島宣由紀 同窓会会長より表彰楯と記念品を、内野正世さんは遠方で欠席のため、表彰楯と記念品を送りました。

第53回 JHS 同窓大学・宮城を実施

～コロナ禍で延期になっていた同窓大学3年ぶりに再開～



一條一平社長



阿部憲子女将



一條一平社長講演



阿部憲子女将講演



湯主一條集合写真



湯主一條講演集合写真



南三陸ホテル海洋集合写真

JHS 同窓会ゴルフクラブ

～第10回ゴルフコンペ開催、世代を超えた卒業生間の交流会の一つ～



参加者集合写真

6月7日、千葉県山武郡芝山町「京カントリークラブ」において、JHS同窓会ゴルフクラブ コンペを開催しました。コロナ禍で開催を自粛しておりましたが、感染拡大防止に配慮し、第10回記念大会を開催しました。過去最高18名の参加者があり、曇り時々小雨まじりの中、世代を超えて和気あいあいプレーを楽しんでいました。

優勝はグロス90で飛澤 正行さん(1973年度卒)、準優勝はグロス77で飯沼 学さん(2000年度卒)、3位はグロス106 乙部 彩佳 クラブ会長でした。本クラブの活動目的は、世代を超えた卒業生間の相互交流を図ることです。次回の第11回コンペは、11月に開催する予定です。

～同窓会事務局からのお知らせ～

JHS 同窓大学・JHS ソムリエクラブ・JHS ゴルフクラブ・JHS レストラン・サービスクラブの諸活動につきましては、十分に安全確認した上で、開催の判断をしております。多くの卒業生の皆様の参加を期待しております。連絡は下記まで。

■ 「同窓会」に関するお問い合わせ

島田雅輝 TEL:03-3362-5001 川上忠道 TEL:03-3362-5001

石塚 崇 TEL:03-3360-4631

一般財団法人日本ホテル教育センター発行 新刊テキストのご紹介



=主な内容=

1. ホテルにおける公衆衛生
 2. 感染症と今後のホテルの対策
 3. 食品衛生管理の手法・HACCP
 4. 食中毒の原因と予防
 5. 食品アレルギーについて
 6. 過去に発生した食に関する2大事件
 7. 食品衛生管理業務のチェックポイント
 8. 食品衛生責任者等と公衆衛生上の措置
- 税込 3,190 円
(本体価格 2,900 円)
B5 判 207 ページ

本財団では、この度、新刊テキストの「ホテル公衆衛生管理」を発行いたしました。

2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、国内の宿泊・飲食業関連では、営業施設等の公衆衛生管理体制の大幅な見直しを余儀なくされております。

本書では、従事者が命にかかわる問題として、安心・安全をゲストに保障するにはどういった点に留意すべきかなどを解説しております。

また、食品アレルギーや法制化された HACCP 等も記載しており、観光系教育機関のカリキュラム導入のみならず、宿泊・飲食業界に携わる方などへの最適な学習教材といえます。

主な内容は、左記の通りです。

本財団は、宿泊、料飲、宴会、プライダル関係及びマネジメントやマーケティング等、経営、管理関係のテキスト、52種類を発行。年間12,500冊以上のテキストが全国の140校以上の教育機関と260ヶ所以上のホテル企業で導入されています。

【ご購入方法】本財団ホームページよりご購入下さい。
<https://www.jec-jp.org/text/manual.php>

ホテルビジネス実務検定試験・和食検定の受験及びテキスト購入に特典が利用出来ます。

JTB協定旅館ホテル連盟加入施設特典のお知らせ

JTB協定旅館ホテル連盟に加入しているホテル・旅館等にお勤めの卒業生は、ホテルビジネス実務検定試験と和食検定のテキスト購入時や受験する際に割引特典を利用することが可能です。 ※表示価格は全て税込です。



2022年度 ホテルビジネス実務検定試験 実施スケジュール

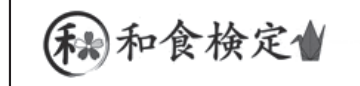
- 第1回：2022年11月24日（木） 申込期間：2022年10月5日（水）～26日（水）
第2回：2023年 3月 4日（土） 申込期間：2023年 1月6日（金）～25日（水）

昇進試験・研修・キャリアアップ等で活用！

H検・和食検定共に、受験料割引は、団体受験（受験者3名以上/自社施設で開催/任意の時間に開始可）時に適用されます。

お申込み方法や、特典条件など詳細情報は、本財団HPよりご確認ください。

受験料 (50%割引)		テキスト代 (50%割引・送料サービス)	
ベーシックレベル 2級・1級	5,100円→2,550円	ホテルビジネス 基礎編・管理編	5,500円→2,750円
マネジメントレベル	8,200円→4,100円	練習過去問題集	1,100円→550円



2022年度 和食検定 実施スケジュール

- 第1回：2022年10月27日（木） 申込期間：2022年 9月 1日（木）～27日（火）
第2回：2023年 2月18日（土） 申込期間：2023年 1月 5日（木）～20日（金）

日本料理を提供する際に必要とされる知識を学び和食を育んだ日本の国土や文化から和食を理解し誇りをもっておもてなしをお伝えしませんか！

受験料 (50%割引)		テキスト代 (50%割引・送料サービス)	
初級レベル	4,100円→2,050円	入門編	3,960円→1,980円
基本レベル	5,100円→2,550円	基本編・実務編	5,500円→2,750円
実務レベル	8,200円→4,100円	練習過去問題集	1,100円→550円

和食検定説明会&対策講座を実施いたしました！



2022年10月27日（木）開催予定の第1回和食検定対策として、7月上旬から中旬にかけて、札幌・福岡・大阪・東京にて、説明会と対策講座を開催しました。

延べ62名様に参加、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した中での開催となりました。

参加者は、講義に熱心に耳を傾け、メモを取る姿が印象的でした。講義終了後は、積極的に講師に質問をする場面もあり、非常に意欲的に取り組んでいました。

次回は、2023年2月18日（土）実施の第2回和食検定対策として、11月に福岡、大阪、名古屋、東京にて、対策講座を開催予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



編集責任者：石塚 勉
編集担当：川上忠道
連絡先：03-3362-5001 kawakami@jhs.ac.jp